

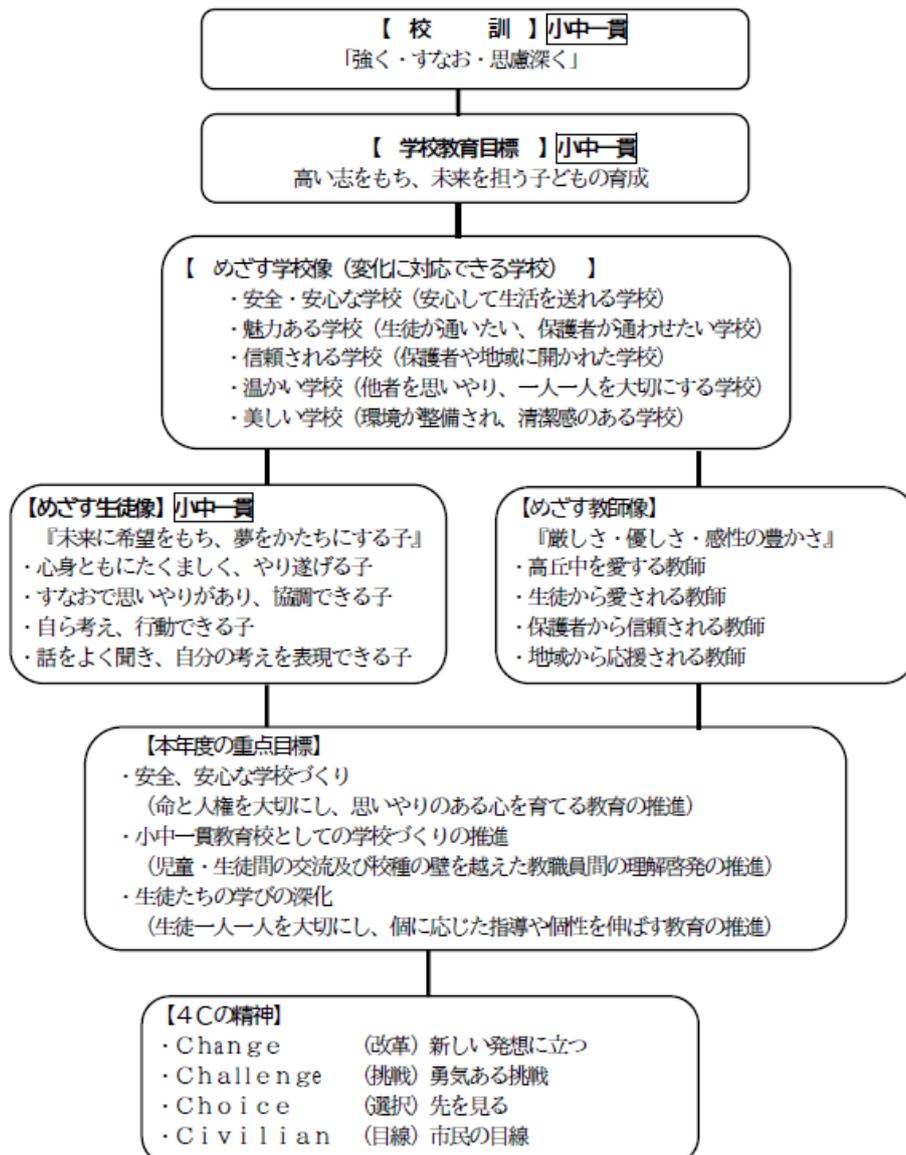
## 2024年度（令和6年度）高丘小中一貫教育校

小中一貫教育校では、小中連携教育のうち、小・中学校段階の教員がめざす子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、体系的な教育を目指す様々な教育を推進していきます。高丘小中一貫教育校は、併設型の小中一貫教育校で、義務教育学校とは違い、それぞれの学校に校長と教職員集団があります。その上で、学校教育目標を同じくし、一つの目標に向けてそれぞれの学校が教育活動に取り組んでいきます。



### 2024年度（令和6年度）高丘小中一貫教育校

#### 明石市立高丘中学校 学校経営方針



併設型高丘小中一貫教育校は、2021年（令和3年）4月に開校しました。新型コロナウイルス感染症が流行している最中の開校であったため、児童生徒の交流や教師間の交流等が困難な状況でもありました。その中でも他校にない特色ある取り組みを推進してきたところです。2024年（令和6年）度については、以下のような特色ある取り組みを推進していく予定です。

### 【高丘小中一貫教育校の特色ある取組例】

#### ① 全学年30人程度学級編成（1学級の児童・生徒数が30人程度の少人数学級編成）

- ・文部科学省の定めでは、小学校1年生は35人以下、それ以外の学年と中学校においては40人以下となっています。しかし、高丘小中一貫教育校においては、小・中学校すべての学年において、30人程度の少人数の学級編成が可能となっています。

#### ② 小学校1・2年生に年間10時間程度の外国語活動を実施

- ・通常は、学習指導要領に基づき、3年生4年生で外国語活動、5年生6年生で英語の学習を行っています。高丘小中一貫教育校では、1年生から外国語教育を取り入れ、外国語コミュニケーションを主とした教育の充実を推進しています。

#### ③ 小学校では外国語専科教員による授業の実施、中学校ではALT（Assistant Language Teacher）を常勤で配置。

- ・小学校においては、学級担任が外国語活動・外国語の授業を行うことが多いのですが、高丘小中一貫教育校では、より専門性の高い外国語専科の教員2名がALT（外国語指導補助員）2名と授業を行っていきます。
- ・年間10時間程度の1年生2年生の外国語活動においても外国語専科教員がALTと一緒に授業を行っていきます。
- ・中学校においては、ALTが常勤で配置されており、常に英語が身近にある環境です。

#### ④ 小・中学校の授業連携

- ・6年生の調理実習や裁縫の授業など、学期に1つの単元を高丘中学校の家庭科教員が授業を行います。6年生が中学校教員に授業等を通して触れ合うことで、中学校の先生や授業の雰囲気等を知ることとなり、中学校入学後の中1ギャップの解消につながると考えられます。また、中学校側も入学してくる生徒について理解し、スムーズな受け入れにつながっています。
- ・高丘中学校の保健体育科の教員が、両小学校において体力向上の取組や体育授業の支援等を行います。

#### ⑤ 県立明石北高等学校との連携

- ・これまでの実績としては、小学校6年生を対象に県立明石北高等学校の自然科学科生徒によるプログラミング学習の連携をおこなっています。
- ・その他、県立明石北高等学校と児童生徒の交流等について検討し、知識の習得だけでなく情意面などの心の育ちもできるような取り組みを考えていきます。

## ⑥ 中学校教員と小学校教員による授業参観交流や合同研修会の実施

- ・教員同士のオープンスクール日を設定し、校種をこえて互いの授業参観を行う。
- ・中学校教員と小学校教員がそれぞれの教科部会に所属し、義務教育 9 年間の児童生徒の姿を見据えた授業の在り方を検討していきます。
- ・小学校と中学校の全教員が集まり、研修会等を実施し、互いに情報共有を行っていきます。

## ⑦ 学習に関すること・児童生徒の主体的な活動に関すること・生徒指導に関することの 3 つの推進部会をそれぞれ学校が受け持ち推進

- ・それぞれの学校が学習指導部会・特別活動部会・生徒指導部会の 3 つの推進部会の中心となって、義務教育 9 年間で目指す子ども像への実現に向けて取り組んでいきます。

## ⑧ リーダー会議の実施

- ・校長と各校の推進教員や市教委担当者が各推進部会の取組状況や課題等について話し合い、高丘小中一貫教育校としての方向性や今後の取り組む内容について話し合いを行います。

## ⑨ 高丘小中一貫教育校としてコミュニティ・スクール（学校運営協議会）を推進

- ・明石市において推進されているコミュニティ・スクールについて、他の校区では 1 つの学校に対して 1 つの学校運営協議会を設置しますが、高丘小中一貫教育校では、高丘中学校、高丘西小学校、高丘東小学校の 3 校で 1 つの学校運営協議会を設置し、それぞれの学校の校長と諸団体の代表、各校の推進教員が委員となって年間 4 回の学校運営協議会を開催しています。
- ・学校運営協議会では、各学校の経営方針について承認を行います。また、各校の児童生徒の様子や取り組んでいることについて報告するとともに、諸団体の代表の方から高丘校区や児童生徒の様子について、学校と地域が連携して取り組む活動を検討していきます。

## ⑩ 特認校制度による他校区からの入学

- ・明石市内での小中一貫教育校は、高丘中学校区だけです。そのため、令和 3 年度の開校時には、明石市在住の小学生・中学生にも入学・転入の募集を行いました。令和 4 年度からは、小学校新 1 年生だけに募集を行っています。

これらが、令和 6 年度の高丘小中一貫教育校の特色ある取組の一例です。今後も高丘中学校・高丘西小学校・高丘東小学校が連携し、小中一貫教育校の取組等を検討していく予定です。今後とも、高丘小中一貫教育校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。